

洗濯機用防水パン (床上配管型)

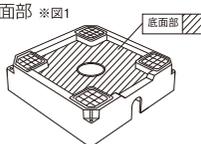
取扱施工説明書

工事店様へ

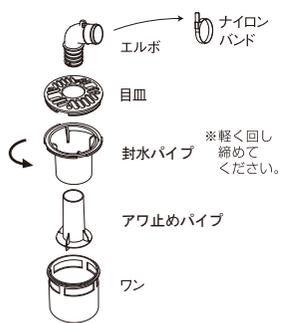
※施工前・使用前に必ずお読みください。
お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 施工時の注意

❗ 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 工事が完了するまで養生を確実に行ってください。 ● 排水トラップに付属のUパッキンは、防水パンに確実に取り付けてください。(水漏れの原因となります。) ● 排水管の接続は、JIS管VP50/VU50(呼50)にて確実に施行してください。(排水管接続部に不備があると水漏れの原因となります。) ● 本製品の施工完了後、安定を確かめてからご使用ください。 ● 施工完了後、封水パイプが締まっていることを確認してください。(臭気漏れの原因となります。) ● 排水検査は、防水パン上の汚れを拭き取ってから行ってください。(ホコリ等の汚れが残っていると、防水パン上に水が残ることがあります。)
🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 防水パンの上に仕上壁を立ち上げないでください。 ● プラスチック製品ですので、火気等を近づけないでください。(トーチランプ等を含む。) ● 本体に締付フランジを組み付け時、ネジ部に潤滑剤を塗布しないでください。また製品にもシーリング材、潤滑剤を塗布しないでください。(潤滑剤等を塗布すると、製品の劣化の原因となります。) ● 防水パントラップに強い衝撃を与えたり、無理な荷重を加えないでください。 ● 塗料・シンナー等を付着させないでください。 ● 製品の上に乗らないでください。 <p>また、底面部には絶対に乗らないでください。※図1 硬いものを落としたりぶつけたりしないでください。(防水パンの変形・破損の原因となります。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 製品の上に物を載せたまま移動させないでください。



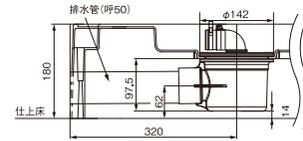
トラップ組立図



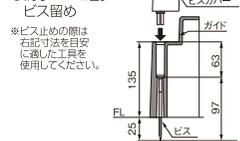
防水パン施工手順

- ① 床上に排水管をトラップ設置位置まで配管してください。
- ② 防水パンの設置位置を正確に決めてください。穴のある面を配管が通る側へ配置してください。
- ③ トラップの芯を合わせ、高さ左右を調節して取り付け位置を決めてください。トラップの高さ位置は下記図2の寸法通りに施工してください。(防水パン上の水残りの原因となります。)
- ④ トラップ本体と配管を仮接合し、芯・高さの確認をしてから接合してください。
- ⑤ トラップ本体は床と水平になるように設置してください。
- ⑥ 防水パンをトラップの位置にあわせて設置してください。設置面が水平であることを確認してください。
- ⑦ 防水パンにトラップを取り付け固定してください。Uパッキンを防水パンに取り付け、その上にスリップパッキンを置き、締付フランジをトラップ締付治具でまわして固定します。
- ⑧ 防水パンの4コーナー部を同梱のビスにて固定し、ビスカバーをガイドに沿って入れてください。(無理に入れると脚が折れる可能性があります。)*※図3 電動ドライバーを使用してビスを締め付ける場合、締め付けすぎないようにしてください。
- ⑨ 床面および壁面と防水パンの隙間をシール材にてシールしてください。

● トラップの施工 ※図2



● 防水パン ※図3



排水トラップ取付詳細



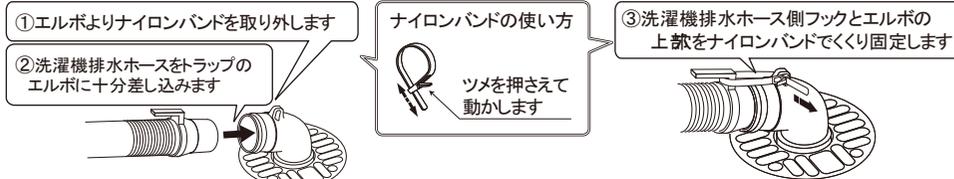
お客様へ

※ご使用前にこの説明書をよくお読み頂き正しく使用してください。
お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 使用時の注意

❗ 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● エルボは、「アワ止めパイプ」にカチッと音がするまで確実に差込んでください。(差込みが不完全な場合、排水時に水が溢れてくることがあります。) ● 製品に異常がないか定期的に点検・掃除を行ってください。(ゴミづまり等により漏水の原因となることがあります。) ● 目皿・封水パイプ以外は回さないでください。(排水接続が緩み、漏水の原因となることがあります。) ● 製品が汚れた場合は、中性洗剤を使用し、柔らかいスポンジ等で洗ってください。掃除後は、洗剤分が残らないようによく水洗いしてください。 ● 排水管からの異臭を防止する為に、「ワン」には常に水がある状態でご使用ください。
🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● プラスチック製品ですので、火気等を近づけないでください。 ● 熱湯(50℃以上)やシンナー等の溶剤を流さないでください。(製品が破損し、漏水の原因となることがあります。) ● 製品に強い衝撃を与えたり、無理な荷重を加えないでください。

接続のしかた



- 接続の仕方に従いしっかりと接続固定を行ってください。
- 洗濯機排水ホースにフックがない場合はホースが抜けないように十分に注意してください。
- 洗濯機付属のスリーブキャップは、洗濯機排水ホースとエルボの接続がゆるい場合のみ使用してください。

お手入れのしかた

